

— セミナー開催のご案内 —

# 高齢者のコンパニオンや 自閉症スペクトラム障害を持つ子供の セラピストとしての支援ロボット

【講師】

Dr. Lundy Lewis

Southern New Hampshire University

Professor, Computer Information Technology

Papoutsy Distinguished Chair in Ethics and Social Responsibility

予約不要  
参加費無料

日 程：2015年**10月9日**（金）

時 間：14：40～16：10

会 場：千里山キャンパス

総合図書館1F ワークショップ・エリア

Lundy教授は、ロボットセラピーの研究者であり、自閉症スペクトラム障害の子供や高齢者のための支援ロボットの開発に取り組んでおられます。教授のチームは、医師、看護師、特殊教育教師、言語聴覚士、心理学者、社会学者、哲学者等さまざまな分野の専門家で構成されています。

この講義では、教授の社会貢献ロボット研究（Socially Assistive Robots：SARs）について紹介します。



【問合せ先】

国際部 KUGFチーム  
kugf@ml.kandai.jp